



輝くひとみ



土俵脇の「関山」満開です

“**楽**らく **笑**SHOW” な学校

なか**1000**笑**楽**校

5月からは 勉強も 本格的にスタート！

体育館の横や土俵の周りに残っていた雪も5月に入って、ついになくなりました。そのかわり、中庭の白樺や紅葉には力強く新しい葉っぱが元気に広がってきました。

新しい担任の先生と迎えた新学期の暮らしの中でも、勉強や生活の約束がだんだん身に付き始めています。

4月の終わりに、先生方と「子どもが主体」の授業をしていくことを確かめました。先生が教えて子どもたちが覚える授業だけでは、次の時代を生きる力は身に付きません。先生の質問に、わかる子やできる子だけが答えている授業に「さようなら」です。

「子どもが 子どもに しゃべる授業」へ シフトチェンジ

5月は、とにかく みんなで「**楽笑**」な授業の土台をつくる」

そして、未来につながる「考える力」や「創造力」を育てるためには、昔から大切にされている学習に向かう心構えや姿勢について、しっかりと“しつけること”が欠かせません。5月の学習のめあてとして、次の10ことをあげました。皆様にご来校いただけるであろう、夏のPTAあたりには、それらの成長が伝わるというなあ〜と考えています。



5月の末にできていたいこと チェックリスト10

- 「自分から」朝のあいさつができる
- 名札をつけている
- 始業前、机の上の準備ができています
- 始業時の「気を付け」で、正しい姿勢（手・足・背中・目）になれる
- 返事ははっきりと大きな声でできる
- 話す人を全員が見ている
- 最後まではっきりと話す
- チクチク言葉が出ない
- 『笑い』や『歓声』がある
- 先生が元気に笑っている



（子どもがリレーで話す、結論を出す）
（「わからい」や「まちがい」を発言できる）

「あいさつ」や「返事」、「名札」を付けることなどは、ご家庭の言葉かけでもだいぶ定着するものだと思います。学校でも家でも、同じことを言い続けて、子どもたちが自立していく姿を楽しみにしましょう。よろしくお願ひします。



5月

5月は 「桜」と「いのち」と「運動会」

連休が明けると、6年生は総合的な学習の時間に、桜を守る会の皆さんとの学習会や、実際に八乙女山に行って自然観察などの、本格的な体験活動が始まります。

中旬には、「交通安全教室」と「避難訓練」があって、“自分の命を自分と自分たちで守る”大切な学習が続きます。

それが終わると、25日には運動会があります。コロナ禍の様々な制限がある中での実施ですので、保護者の皆様にも大変な調整や不都合を感じさせてしまう形になりますが、子どもたちの「できること」を応援してください。

次のページには、6年生がみんなで考えた「子ども版学校経営案」を掲載しています。

小学校のラストイヤーとなる「のぞみ学年」の19名。「こんな学校にしたい」という夢や希望を黒板に貼って、仲間分けしました。

本当によく考えているものだと感心します。私たちも、この“想い”を熱く応援していきたいと思ひます。

らくSHOW
 “楽笑”な学校
 なか1000 笑楽校

子どもが考えて
 みんなで創る

“おらだの学校”を目指して

令和4年度のスタートに、6年生みんなで中仙小学校の今年のキャッチフレーズをもとにして、自分たちでつくる「自分たちの学校」に対する夢や希望を出し合い、みんなの思いを見えるようにまとめました。
 そして、まずは



- 5月からは、火曜日をそうじのない長い昼休みにして、「楽笑タイム」をつかって、みんなで「楽しい学校」の実現を目指していきます。
- 職員室前の廊下に、「子ども版学校経営案」コーナーをつくり、いつでも自分たちのアイデアで新しい計画を考えたり、できたことを振り返ることができるようにしていきます。

【6年生から出された、その他のアイデア】

徳(楽しみ・心) <やさしく>

- 明るく 笑顔がいっぱいの学校
- だれにでも あいさつする学校
- 思いやりとやさしさがあふれる学校
- 自分のいいところがわかる学校

- ・全校みんなが楽しめる学校
- ・楽しみ会が月に一度ある学校
- ・楽しみなこと(学園祭など)がある学校
- ・自分から進んであいさつ
- ・地いきでもあいさつできる学校
- ・困っている人がいたら声をかける
- ・だれとでも話す学校
- ・学年関係なくなかよく助け合う学校
- ・全員公平で一人一人の長所を生かす学校
- ・自分のとくいなことを発表する

知(授業・勉強) <かしこく>

- “ON”と“OFF”の「きりかえ」ができる学校
- みんなが楽しく笑い合っ
勉強できる学校
- 自信をもって
チャレンジできる学校

- ・しんけんなときと楽しいときの区別をする
- ・まじめにがんばる
- ・次の勉強が楽しみになる授業
- ・まわりの話に反応して、積極的に手を挙げる
- ・自分の考えを元気に発表できる
- ・1日1回 一人一人が発表
- ・自信をもって自分の意見をたくさん発表できる
- ・どんなことにも取り組む

体(健康・運動) <たくましく>

- たくさん遊んで 笑える学校
- 楽しく 健康でいられる学校
- たくさん食べて たくさんねて
元気に活動できる学校

- ・休み時間はクラス全員で楽しく遊べる学校
- ・「健康デー」をつくる
- ・早ね、早起き、朝ごはん
- ・給食で、好ききらいしないで食べる
- ・しっかりマスクをつけて、しょうどくする

- ☆ たくさん笑って、たくさん遊べる学校にしたいです。そのためにも、私たち6年生が進んで自分ができることをがんばっていきたいです。(6年・高橋 陽星)
- ☆ みんなで明るい学校をつくっていくためには、あいさつや笑顔をたくさんががんばっていけば、いい学校になると思います。中でも、私はあいさつをすることはもちろん、だれとでも話すことをがんばっていきます。(6年・戸嶋 綺香)
- ☆ あいさつと思いやりを大切にして、みんなと楽しい学校をつくっていきます。そして、全員がきそく正しい生活ができる学校にしたいです。私自身も自分から笑顔を心がけて、全校に広げていきたいです。(6年・荒川 美優)